

## 避難訓練

9月1日(水)、避難訓練を実施しました。緊急事態宣言下のため、予定していた訓練内容を縮小し短時間で行いました。

避難指示放送のあと、生徒たちは距離を保ちながら駐車場へ移動し、例年とほぼ変わらない時間で全員の避難を終え



## 追分高校です

113

ました。

避難後、消防署から借りた水を詰めた消火器を使い、消火訓練を行いました。教員による、「火事だ!」「追分高校で火事です」のデモンストラーションの後、代表生徒が消火器の操作をしました。消火訓練で、火を完全に消すことは難しいこと、出火現場では慌ててしまうので落ち着いて行動しなければいけないことなどを体験しました。最後に、校長先生から9月1日が「防災の日」に制定された経緯について、およそ100年前に起きた関東大震災の出来事等講話がありました。

## 母子保健講話

王子総合病院から助産師さんをお招きし、助産師の活動から見える母子保健や健康に関することをご講話いただきました。育児、出産に関わる健康管理と男女相互への労りの意識が高まったようです。

また、妊婦体験ジャケットや赤ちゃん人形の抱っこ体験では、妊婦の大変さや赤ちゃんの扱いを体感させてもらい、男女問わず有意義な活動となりました。講話を通して、改めて命の大切さや偉大さを認識することとなりました。



## ひまわりの絆プロジェクト

交通事故で亡くなった4歳の東陽大君の生きた証を残したいとの家族の願いと交通事故の根絶への強い願いがひまわりの種となって、京都府木津警察署の巡査部長さんに引き継がれ、「ひまわりプロジェクト」とな

って全国の警察署に広がっています。

本校では、一昨年は、一昨年



苦小牧警察署からいただいた「ひまわりの種」をボランティア同好会が『交通事故に遭わないことを願い』種を蒔き、水をやり、世話をし、種を取りました。その種を、今年の春に蒔きお世話しています。今年も昨年と同じく、大輪の花が咲きました。

## 10月の行事予定

6日(水)

学習状況説明会

20日(水)

第2回学校運営協議会

22日(金)

地域清掃ボランティア

25日(月)

(1年)

見学旅行結団式(2年)

26日(火)~29日(金)

見学旅行(2年)

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)

〒059-1911

安平町追分本町7丁目8番地

ホームページで「追高の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

## 追高=一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高=一人ひとりを伸ばせる学校